

令和7年度第2回喜多方市地域公共交通会議

日 時：令和7年12月18日（木）午前10時～
会 場：喜多方市役所 ホール棟2階 大会議室

次 第

1 開 会

2 会長あいさつ

3 議 事

議案第2号 AIオンデマンドバスのると喜多方西部エリア再編について

4 報告事項

報告第3号 第1回喜多方市運賃協議分科会の協議結果について

5 説明事項

(1) 広域路線バス(喜多方-坂下線、塩川-喜多方線)の再編について

6 その他

7 閉 会

喜多方市地域公共交通会議委員名簿

(敬称略)

区分	事業者・団体名	役職等	氏名	会議役職
市長	喜多方市	市長	遠藤 忠一	会長
一般乗合旅客自動車運送事業者	会津乗合自動車株式会社	バス事業本部長	津田 弘幸	
その他的一般旅客自動車運送事業者	会津乗合自動車株式会社	喜多方営業所長	川島 孝幸	
	喜多方交通株式会社	専務取締役	五十嵐 武	
	八七タクシー有限会社	取締役管理部長	澤井 淳	
	塩川タクシー株式会社	専務取締役	渡部 幸博	
	有限会社山都タクシー	代表取締役	鈴木 敏生	
一般旅客自動車運送事業者の組織する団体	公益社団法人福島県バス協会	専務理事	宍戸 紳一郎	
	一般社団法人福島県タクシー協会	専務理事	菊田 善昭	
一般旅客自動車運送事業者の事業用自動車の運転者が組織する団体	会津乗合自動車労働組合	書記長	関根 誠	
	全国交通運輸労働組合総連合福島県支部	執行委員長	遠藤 章	
住民又は旅客	喜多方市行政区長会連合会（喜多方地区代表）	副会長	慶徳 孝幸	
	喜多方市行政区長会連合会（熱塩加納地区代表）	代表区長	遠藤 諭	副会長
	喜多方市行政区長会連合会（塩川地区代表）	代表区長	鈴木 淳一	
	喜多方市行政区長会連合会（山都地区代表）	副会長	田代 衛	
	喜多方市行政区長会連合会（高郷地区代表）	副会長	中島 克弘	
	喜多方市老人クラブ連合会	理事	大関 信二	
	喜多方市P.T.A連絡協議会	会長	山中 宏行	
地方運輸局長	国土交通省 東北運輸局 福島運輸支局	首席運輸企画専門官	日脇 渚彩	
会長が必要と認める者	会津地方振興局	県民環境部主幹兼副部長兼県民生活課長	諏訪 慎弥	
	喜多方建設事務所	企画調査課長	小椋 圭一	
	喜多方警察署	交通課長	安西 喜紀	
	会津喜多方商工会議所	副会頭	五十嵐 敦	監事
	きたかた商工会	副会長	渡部 和昭	
	喜多方市企画政策部	企画政策部長	小荒井 浩	監事
	喜多方市建設部	都市整備課長	鈴木 勝康	
	喜多方市保健福祉部	高齢福祉課長	鈴木 美智子	
	喜多方市教育委員会教育部	学校教育課長	安藤 裕明	

<オブザーバー>

区分	事業者・団体名	役職等	氏名
関係市町村等	会津乗合自動車株式会社	輸送管理課兼営業企画課長	安部 和人
	会津若松市	企画調整課 主事	岡本幸太朗
	会津坂下町	政策財務課 副主査	大竹 秀弥
	湯川村	総務課 課長	大塚 孝司
	北塩原村	総務企画課防災係・係長	佐藤 雅英
市関係課	熱塩加納総合支所	住民課 主事	清野 蒼斗
	塩川総合支所	住民課 主査	長谷川 修
	山都総合支所	住民課 主査	佐藤 美枝
	高郷総合支所	住民課 主査	横山 和浩

<事務局>

区分	事業者・団体名	役職等	氏名
喜多方市公共交通会議事務局	喜多方市企画政策部	地域振興課長	外島 誠司
	喜多方市企画政策部	地域振興課 課長補佐	佐藤 拓也
	喜多方市企画政策部	地域振興課 副主任主査	佐藤 崇史
	喜多方市企画政策部	地域振興課 主査	渡部 秀明

A I オンデマンドバスのるーと喜多方西部エリア再編について

1 概要

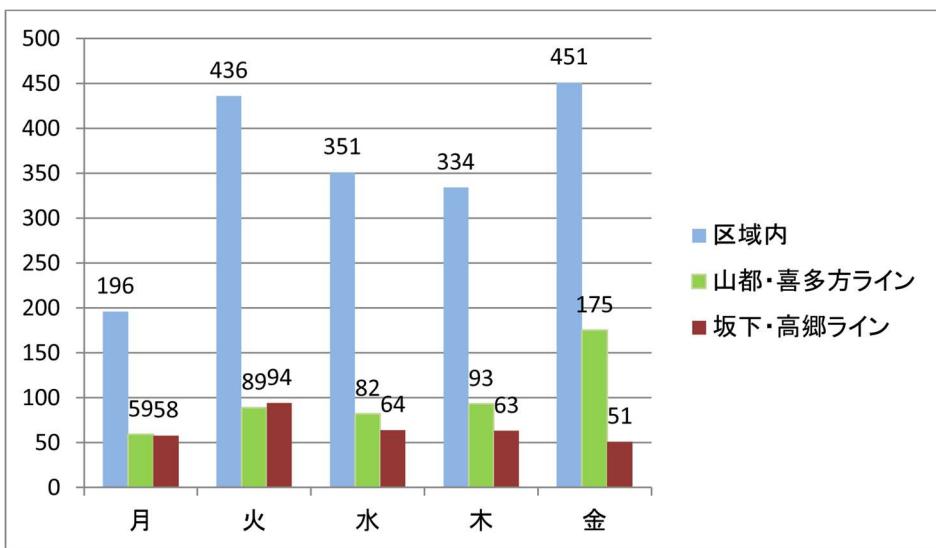
A I オンデマンドバスのるーと喜多方西部エリアは、本年9月末で運行開始から1年が経過した。そこで、これまでの実績等を踏まえ、運行内容の適正化を図ることで今後も安定的なサービスを維持していきたい。

2 運行実績 (R6.10.1～R7.9.30)

(1) 利用者数

区分		利用者数 (人)	割合 (%)	運行日数 (日)	1日平均 利用者数 (人)	1日平均 便数	1便平均 人数
山都・高郷エリア内		1,768	68.1%	243	7.3	-	-
山都・喜多方 ライン	喜多方行き	253	9.7%	243	1.0	3.0	0.3
	山都行き	245	9.4%	243	1.0	3.0	0.3
高郷・坂下 ライン	会津坂下行き	190	7.3%	243	0.8	3.0	0.3
	高郷行き	140	5.4%	243	0.6	3.0	0.2
合 計		2,596	100%	243	10.7	-	-

(2) 曜日別利用者数



3 総括

ライン便の利用が1便あたり平均0.3人前後の利用と少ないことから、ライン便を曜日ごとに運行し、運行台数の適正化を図る。

高郷-坂下ラインと比べ、山都-喜多方ラインの利用実績が多い結果となるが、山都～喜多方間はJRが運行していることや、もともと高郷～坂下間の路線バスが廃止となつた際の代替手段として予約型乗合交通を週3日運行していた経緯を踏まえ、高郷-坂下ラインを週3日、山都-喜多方ラインを週2日の運行とする。

4 再編内容(案)

	現行	再編後
区域内運行 (フリー便)	車両：2台 運行日：月～金 週5日 運行時間：7:00～17:00	変更なし
山都・喜多方ライン	車両：1台 運行日：月～金 週5日 便数：往復計6便 ダイヤ： 山都⇒喜多方 8:30 10:00 13:00 喜多方⇒山都 11:00 14:00 15:30	車両： <u>0.4台</u> 運行日： <u>火・木 週2日</u> 便数：変更なし ダイヤ：変更なし
高郷・坂下ライン	車両：1台 運行日：月～金 週5日 便数：往復計6便 ダイヤ：下表参照	車両： <u>0.6台</u> 運行日： <u>月・水・金 週3日</u> 便数：変更なし ダイヤ： <u>下表参照</u>

※土・日・祝日・12/29～1/3は運休

※運行経路は変更なし

高郷・坂下ラインダイヤ：

現行

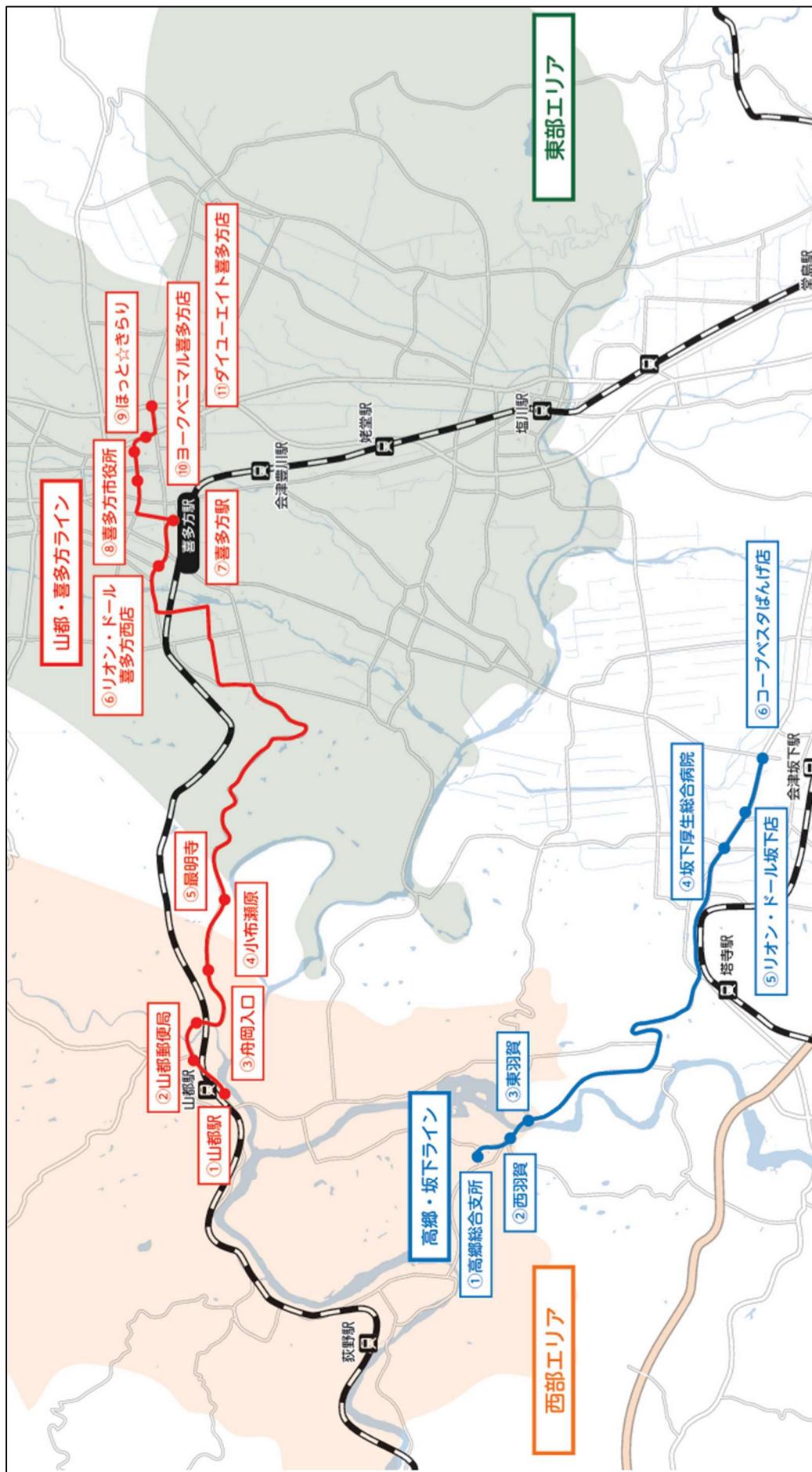
高郷⇒坂下	時刻			
高郷総合支所	7:45	9:00	10:30	-
西羽賀	7:47	9:02	10:32	-
東羽賀	7:49	9:04	10:34	-
坂下厚生総合病院	8:05	9:20	10:50	-
リオン・ドール坂下店	8:10	9:25	10:55	-
コープベスタばんげ店	8:15	9:30	11:00	-

再編後

高郷⇒坂下	時刻			
高郷総合支所	7:45	9:00	-	<u>12:15</u>
西羽賀	7:47	9:02	-	<u>12:17</u>
東羽賀	7:49	9:04	-	<u>12:19</u>
坂下厚生総合病院	8:05	9:20	-	<u>12:35</u>
リオン・ドール坂下店	8:10	9:25	-	<u>12:40</u>
コープベスタばんげ店	8:15	9:30	-	<u>12:45</u>

坂下⇒高郷	時刻			
コープベスタばんげ店	-	9:45	11:30	13:45
リオン・ドール坂下店	-	9:50	11:35	13:50
坂下厚生総合病院	-	9:55	11:40	13:55
東羽賀	-	10:11	11:56	14:11
西羽賀	-	10:13	11:58	14:13
高郷総合支所	-	10:15	12:00	14:15

坂下⇒高郷	時刻			
コープベスタばんげ店	-	-	11:30	<u>13:00</u>
リオン・ドール坂下店	-	-	11:35	<u>13:05</u>
坂下厚生総合病院	-	-	11:40	<u>13:10</u>
東羽賀	-	-	11:56	<u>13:26</u>
西羽賀	-	-	11:58	<u>13:28</u>
高郷総合支所	-	-	12:00	<u>13:30</u>



第1回喜多方市運賃協議分科会の協議結果について

会津乗合自動車の運賃改定(令和7年10月1日実施)について、令和7年8月25日に第1回喜多方市運賃協議分科会(書面開催)にて協議を行った結果を以下のとおり報告いたします。

- 1 協議内容 会津乗合自動車株式会社における一般乗合バス（路線バス）の運賃改定（案）について
- 2 協議結果 承認
- 3 意見等 少子高齢化・人口減少・コロナ禍による利用者の減少また燃料価格・物価高騰による運送費増大等の要因により、厳しい経営状況が続いている状態であり、更には、2024年問題（時間外労働の上限規制の強化）などへの対応により、人手不足が深刻化している中、人材確保の為にも従業員の待遇改善が急務となっていることから、今後も継続して安心・安全な輸送サービスを提供するためには必要不可欠な対応と思われる。
- 4 その他 書面開催資料については別紙のとおり。※一部省略

1 改定の理由・背景

会津乗合自動車株式会社から申し出のあった改定理由は以下のとおりです。

当社としては2007年10月以来の改定であり、その間、運賃は据え置いてまいりました。（消費税率引き上げによる変更を除く。）

しかし、その間も少子高齢化、人口減少・コロナ禍による利用者の減少、燃料価格・物価高騰による運送費の増大等の要因により、厳しい経営状況が続いている状態でございました。

更には、2024年問題（時間外労働の上限規制の強化）などへの対応により、人手不足が深刻化しており、人材確保の為にも従業員の待遇改善が急務となっている状況です。

このような状況の中、今後も継続して安心・安全な輸送サービスを提供するためには運賃改定が必要であると判断したためです。

2 運賃改定案（税込）

(1) 運賃改定路線

- ・ 塩川・喜多方線（米代経由）
- ・ 塩川・喜多方線（竹田病院・アピオ経由）
- ・ 塩川・喜多方線（竹田病院経由）
- ・ 塩川・喜多方線（米代・アピオ経由）
- ・ 喜多方・坂下線（寺町角・大沢）
- ・ 喜多方・坂下線（寺町角・大沢・坂下東小）
- ・ 喜多方・裏磐梯線（メルキュール裏磐梯）
- ・ 喜多方・裏磐梯線（大塩新田）

(2) 運賃改定概要

項目	現行	変更
対キロ区間制基準賃率	50円80銭	60円00銭
初乗り運賃	180円	200円

※各路線の詳細は三角表【資料1】参照 ※資料1は省略

3 運賃改定予定日 令和7年10月1日

4 その他

(1) 一般乗合旅客自動車運送事業の協議運賃は、独占禁止法上のカルテルにあたらぬよう、複数の運送事業者が参加する地域公共交通会議では協議できず、道路運送法第9条第4項に規定する協議会（本市においては「喜多方市運賃協議分科会」）において協議を行う必要があります。

(2) 道路運送法第9条の規定に基づき、協議会に住民、利用者その他利害関係者の方々の意見を反映させるため、市公式WEBサイト上で意見募集を行いました。結果は【資料2】のとおりですので、協議の参考としてください。

※意見なしのため【資料2】は省略

広域路線バス(喜多方-坂下線、塩川-喜多方線)の再編について

1 概要

現在、会津圏域公共交通活性化協議会では、会津圏域地域公共交通計画の見直しに合わせて、会津圏域地域公共交通利便増進実施計画(以下、利便増進計画とする)の見直しを行っています。

利便増進計画は、主に広域路線バスの具体的な再編内容について計画するものであり、当市を運行する喜多方-坂下線、塩川-喜多方線においても計画の対象となっています。

2 再編案

【別紙】広域路線バス(喜多方-坂下線、塩川-喜多方線)の再編について 参照

1. 喜多方・坂下線（喜多方市、会津坂下町）

1) 見直しの概要

表 路線の課題・見直しの方向性等

項目	概要
現状・課題	<ul style="list-style-type: none"> 喜多方市と会津坂下町を繋ぐ広域路線（鉄道は会津若松駅経由で乗り継ぎ）。 利用が見られる区間は、坂下東小学校（スクール利用）、喜多方駅、喜多方街道入口、坂下営業所など。 再編した喜多方駅～有隣病院間は利用が少ない（病院送迎バスがある）。 ハイスクールエクスプレス（坂下⇒喜多方市内の高校）の廃止や会津農林高校耶麻校舎の閉校も重なり、通学需要を支える役割が増している。 バス停が高校から少し離れている（会津農林高校、喜多方高校）。 会津坂下町新庁舎が旧坂下厚生総合病院跡地に移転予定（令和11年度目途）。
自治体の アイディア	<ul style="list-style-type: none"> （経由地の追加）：会津農林高校生の通学に利用が見込まれるため、高校近くの町道南幹線を運行、会津坂下駅への接続向上に向けた会津坂下駅付近を経由
見直しの 方向性	<p>①会津農林高校を経由、バス停新設、通学時間に合わせたダイヤの見直し</p> <p>②星病院、ブイチーン、メガステージ会津坂下付近にバス停を設置</p> <p>③喜多方桐桜高校、喜多方高校の通学時間に合わせたダイヤの見直し</p> <p>④会津坂下町新庁舎開庁に合わせたバス停新設、経路変更</p>
実施時期	<p>①～③：令和8年4月（予定）</p> <p>④：再編時期は要協議</p>

表 見直し概要

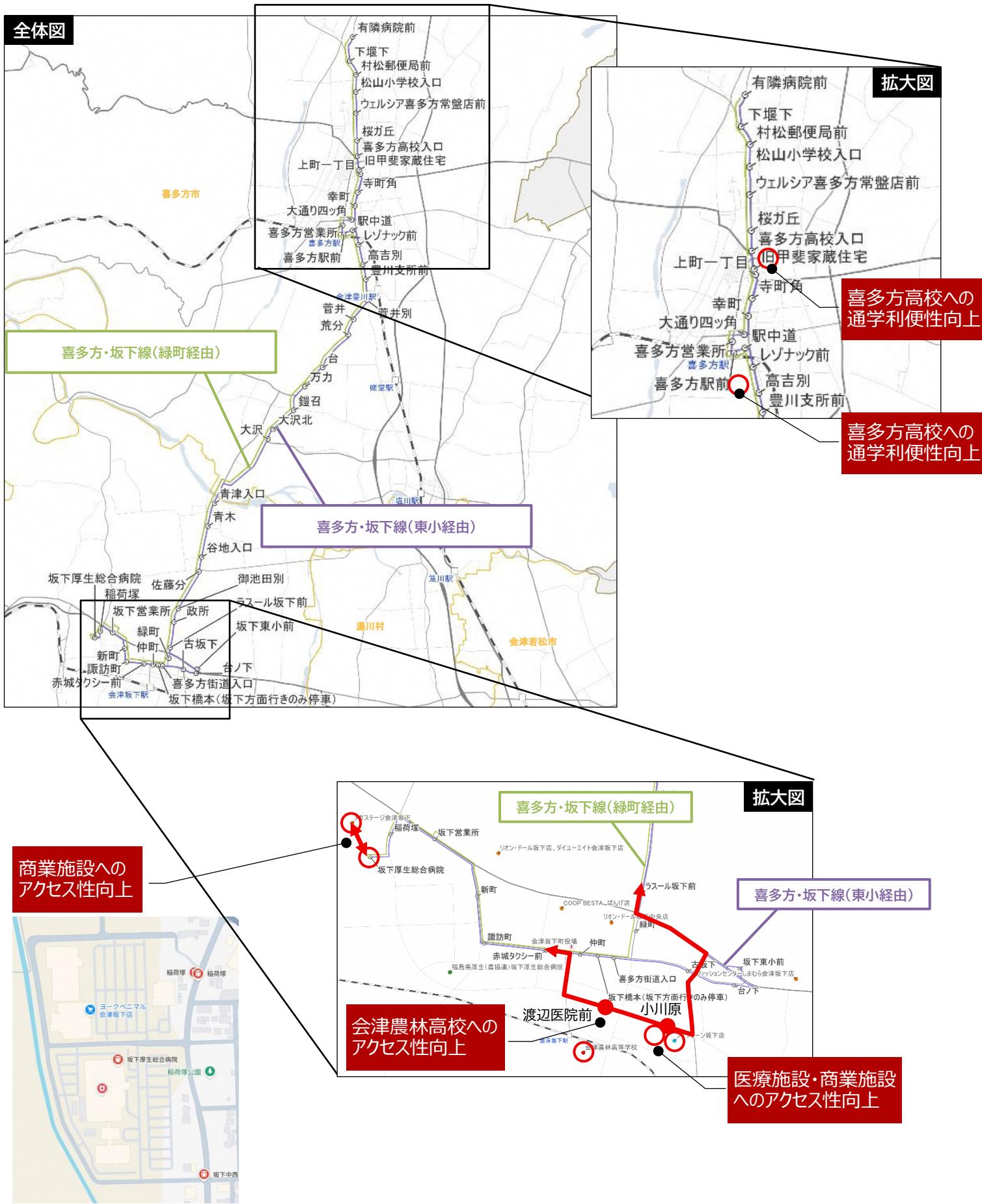
項目	現状	事業実施
路線名	喜多方・坂下線	喜多方・坂下線
運営主体	会津乗合自動車(株)	会津乗合自動車(株)
運行事業者	会津乗合自動車(株)	会津乗合自動車(株)
事業の種類	一般乗合旅客運送事業	一般乗合旅客運送事業
運行形態	路線定期運行	路線定期運行
起点・終点	有隣病院前、坂下厚生総合病院	有隣病院前、坂下厚生総合病院
主たる経由地	①喜多方駅前、大沢、緑町 ②喜多方駅前、大沢、坂下東小前	①喜多方駅前、大沢、緑町、 会津農林高校 ②喜多方駅前、大沢、坂下東小前、 会津農林高校
運行回数	①平日：3.5回/日 ②平日：2.5回/日	①平日：3.5回/日 ②平日：2.5回/日
運賃	180円～800円	180円～800円

※赤字が変更箇所

表 見直しによる効果と課題

項目	概要
効果・影響	<ul style="list-style-type: none"> 会津農林高校へのアクセス性向上による通学利便性の向上 会津坂下町新庁舎へのアクセス性向上 経路変更に伴う運行経費増加と所用時間の増加
今後の検討事項	<ul style="list-style-type: none"> 令和7年乗降調査結果に基づき高校生の利用状況を把握 経路変更に伴う「喜多方街道入口」～「仲町」間における既存利用者の影響の把握（ICデータの活用） 道路状況を踏まえた運行経路の設定 再編時期の検討

2) 運行概要図



4. 塩川・喜多方線、笈川線（喜多方市、湯川村、会津若松市）

1) 見直しの概要

表 路線の課題・見直しの方向性等

項目	概要
現状・課題	<ul style="list-style-type: none"> 喜多方市と湯川村と会津若松市を繋ぐ広域路線。JR磐越西線と並行して運行。 路線沿線付近に会津中央病院があり、会津若松市で実施した移動実態調査によると会津中央病院への移動がみられることから経路の変更による会津中央病院へのアクセス性向上が必要。 通勤通学の時間帯に北柳原バス停で会津支援学校生の利用と推察される利用があるため、経路の変更による会津支援学校へのアクセス性向上が必要。 わかまつインターベンションクリニックへの通院要望もあり、会津支援学校付近に立地していることから、ルートを変更し通院移動の利便性向上が期待できる。
自治体のアイディア	<ul style="list-style-type: none"> (経由地の追加) : わかまつインターベンションクリニック、会津支援学校、会津中央病院を経由するルートを追加
見直しの方向性	<p>①塩川・喜多方線の全系統のアピオ経由 ②塩川・喜多方線と笈川線の一体的な見直し（笈川線の利用が見られる区間の統合） ③笈川線代替交通の検討（笈川線の利用の少ない区間の経路見直し、ダイヤ調整、車両ダウンサイ징などを検討）※地域内フィーダー系統 ④地域内交通導入の検討</p>
実施時期	<p>①～③：令和8年4月 ④：再編時期は要協議</p>

表 見直し概要

項目	現状	事業実施
路線名	塩川・喜多方線	塩川・喜多方線
運営主体	会津乗合自動車(株)	会津乗合自動車(株)
運行事業者	会津乗合自動車(株)	会津乗合自動車(株)
事業の種類	一般乗合旅客運送事業	一般乗合旅客運送事業
運行形態	路線定期運行	路線定期運行
起点・終点	西若松駅東口、喜多方駅前	西若松駅東口、喜多方駅前
主たる経由地	①南花畠	①湯川役場前、会津アピオ入口
	②竹田病院前	②湯川役場前、竹田病院前、会津アピオ入口
	③竹田病院前、会津アピオ入口	③西屋敷、会津アピオ入口
運行回数	①平日：5.0 回/日	①平日：5.0 回/日
	②平日：3.5 回/日	②平日：3.0 回/日
	①平日：3.5 回/日	③平日：3.5 回/日
運賃	180 円～1,070 円	180 円～1,070 円

※赤字が変更箇所

表 見直しによる効果と課題

項目	概要
効果・影響	<ul style="list-style-type: none">アピオ、医療センターへのアクセス性向上利用に見合った効率的な運行
今後の検討事項	<ul style="list-style-type: none">みなし系統の要件可否を確認再編時期の検討道路状況を踏まえた運行経路の設定

2) 運行概要図

